

# 学校と連携した活動～未来へ伝える震災教訓

小学校や中学校などと連携した 訓練について紹介します  
学校での防災教育などに地域の方の参加が求められています

## 1 学校と連携した活動

防災福祉コミュニティの活動の一環として、地元の小中学校などと連携した活動が行われています。

震災教訓を伝える重要な役割を、訓練などを通じて将来の神戸を担う子ども達に伝えていくことができるよう、地域で取り組んではいかがでしょうか。

### 取組の活動例



①夏休みなどを利用した親子訓練



②避難訓練など学校行事と連携した活動



③防災学習



④学校と連携したジュニアチーム作り

学校と連携した活動を行いたい、ジュニアチームを作りたい、など地域で新たに取組もうとお考えの際には、ぜひ地区担当者にご相談ください。

なお、学校と連携した活動には、県から「1. 17は忘れない」活動費助成があります。(平成20年度現在)

また、提案型活動費助成を利用して、学校と連携した活動などを実施されてはいかがでしょうか。(提案型については審査会による審査があります)



## 2 「BOKOMI(ぼうこみ)スクールガイド ～防災教育メニュー集

消防局と教育委員会では、小学校での防災教育を支援するため、「BOKOMI スクールガイド (防災教育メニュー集)」冊子を作成しました。

ここでは、子ども達が考え楽しみながら学べる各種防災教育メニューを紹介しており、主に小学校教員向けの冊子として作成していますが、冊子の中では、各防災教育メニューについて、地域の皆さんと連携して活動できる事例を紹介しています。

学校が地域と一緒に取り組みたいという要望はもちろんですが、地域からもこの冊子をご覧になり、ぜひ学校とやってみたいとお考えの時は、地区担当者までご相談ください。(貸し出し用の教材などは消防署に配置しています)



(プログラム冊子)



(防災教育の様子)

### 【メニューの一例】



#### 「119番通報訓練」

正しい119番の通報の仕方を学びます。

地域の方には、絵を見せる役や出題などを担当してもらいます。

※模擬通報装置は消防にあります



#### 「煙体験」

煙の怖さを体験ハウスで実際に体験します。

地域の方には、姿勢のとり方や袋の被り方などの指導、人員管理などを行ってもらいます。

※煙体験ハウスは消防にあります



#### 「カードゲーム：なまずの学校」

非常時に役立つ身近な物を選ぶカードゲームです。

地域の方には、一緒にゲームをやってもらったり、地域にある資機材庫の中身などについて話してもらいます。